

## 私の気持ちを分かってよ！

### 1 ねらい

- ・言葉の大切さを感じる。
- ・言葉、文化や生活習慣が違う人とエクササイズに楽しく参加しながら、グループのメンバーを思いやり、お互いに援助の手を差し伸べ合い、相互に協力的な人間関係を形成する。

### 2 形態

- ・時間:40分
- ・対象:全学年
- ・場所:教室

### 3 準備

- ・パズルのセット(板目紙、工作用紙や段ボールのような硬い紙などで作ればよい。)
- ・問題用紙
- ・筆記用具
- ・机と椅子を人数分(グループ数分)

### 4 授業の流れ

#### (1) 導入

- ・できるだけなじみのない人と4人組を作り、机を4つ囲むようにセットして座る。
- ・エクササイズの手順を説明する。
- ・エクササイズのルールを説明する。

#### (2) 展開

- ・エクササイズを実施する。

#### (3) シェアリング

- ・振り返り用紙に記入する。
- ・お互いの振り返り用紙に書いた内容を発表し、それを聞いた感想を話し合う。

#### (4) まとめ

- ・振り返り用紙に書いた内容をもとに、自分について発見したことを報告し合う。

### 5 アレンジの仕方

- ・パズルの構成枚数に応じて、グループの人数を変えることができる。
- ・余った人をグループの観察者にして、プレイヤーのエクササイズ中の感情の変化を記録させておく。シェアリングのときに、観察した感情の変化をグループで発表して、自分の観察の正否を観察させ

るとよい。

・このパズルには、大変に重要な役割をするものが一片入っている。それをキーパーソンであると考えたり、パズルの紙片1枚1枚を人間、パズルの完成を集団が一体になることに例える。すると、それぞれの人にはそれぞれの役割や持ち味があり、どんなに付き合いたくない人であっても、その人だからできる、その人でなければできない重要な役割がある。1人欠けてもそれは完成できない。どんな人もかけがえのない貴重な存在である、というようにシェアリングをまとめることができ、いじめや差別などの人権教育や同和教育の領域で実施できる。

## 6 場面 ●=教師の発話 ☆=生徒の反応

### (1) 導入

- できるだけあまり話しをしたことがない人と4人グループを作って椅子に座ってください。
- そうしたら、今作った4人組で机を4つ囲むようにセットして座ってください。  
☆ 一番格好いいやつは、俺がもーらおうッ!
- 問題用紙は、グループのメンバーが見える位置に置いてください。
- 4人でその板目紙を組み合わせて、問題用紙にある図形を制限時間の15分間にできるだけたくさん完成させてください。  
【留意点：問題用紙の12個の完成形の内のどれを作ろうかと、作る図形を決めようと話し合いを始めるグループがあるので、まだやらないように指示する。】
- パズルができるごとに手を挙げて、リーダーにチェックしてもらってください。
- チェックを受けたら、また、黙ったまま2つ目にチャレンジしてください。
- 2つ目以降のパズルは、出来上がった前の形からそのまま続けて作り始めてもよいですし、始めから作り直してもかまいません。
- その際、担当する紙片は変えないでください。  
☆ なんでー?
- これを、終わりの合図があるまで続けてください。
- 次に、ルールを言います。
- 4人の真ん中あたりをパズルの組み立てる場所にして、そこで組み立ててください。
- 自分の板目紙は、自分だけが置くことができます。
- 自分の板目紙は、自分だけが取り去ることができます。
- 他のメンバーの板目紙を置き換えたり、取り除いたりすることはできません。触ってもいけません。
- エクササイズ中は、絶対に無言で取り組んでください。  
☆ えー?! そんなんでは作れないよう!
- 「あそこに置けよ!」と指示してもいけません。
- ジェスチャーもしてはいけません。  
☆ えー?!
- 相手が置いた板目紙を「そこではだめだ!」と言って、拒むこともできません。

●一言で言えば、こういうことになります。話さない。できるのは、ただ、自分の板目紙を組み立てる場所に置いたり、そこから取ったりすることだけです。

●これでルール説明も終わりです。

●質問がありましたら、どうぞ、言ってください。

【留意点：手順とルールについての質問を受ける。】

●それから、エクササイズ中に、自分の感情の変化に注目してください。例えば、紙片を渡されたときにどんなことを感じたとか、自分はできたのに皆がまだできないときにどんなことを感じたか、というようなことです。

## (2) 展開

●それでは、どうぞ、始めてください。

【留意点：・リーダー（授業者）は、プレーヤー（生徒）がルール違反しないように監視するとともに、各プレーヤーがどんな行動をとったかを記録しておく。】

・他の人が紙片を置いたときに、自分が想定していた置き方と違っていても、それを受け入れて（受容して）、そこから何ができるかを考え、行動できるか。また、そのとき自分に起きる感情の特徴に気が付くようにしたい。

・自発的な態度と受容的な態度を身につけさせる。

・作り始める様子が一向に感じられないグループがあっても、じっと我慢する。【留意点：ここで黙っていられるかどうかは、リーダーのパーソナリティーが問われるところである。】

☆ ハイ！ 完成しました。（無言で、皆で挙手）

●できましたね。それでは、次を造り始めてください。

●時間が来たので、残念ですがやめてください。

●これから振り返り用紙を配りますので、記入してください。

## (3) シェアリング

●まず、司会者を決めてください。

●決まったら、司会者を中心にして、発表の順番を決めてください。

●まず、振り返り用紙の質問項目の①に、自分が書いたことを全員がそのまま読み上げ合ってください。

●そうしたら、①について、気が付いたことや感じたことを、司会者を中心に発言し合ってください。

●それが終わったら、①について、更に気が付いたことや、グループの他のメンバーの感心したことなど、感想を追加して記入してください。

☆ 書くところがなくなっちゃいましたが、どうすればよいですか。

●それも終わったら、②以降についても①と同じように話し合ってください。

●全部発表が終わって、全体を通して新たに気が付いたことや感じたことがあったら、グループの皆に紹介してあげてください。

#### (4) まとめ

●今日は、言葉もジェスチャーも使わないで、グループのメンバーとコミュニケーションをとってみました。言葉やジェスチャーがなくても、皆が一緒になったという一体感があって、お互いに親しくなれたように感じました。

言葉が通じなくても考え方が違っていても、1つの仕事を一緒に完成させようとする中から、チームワークができ、親しくなっていくことができるのですね。

●それから、4枚の紙片で、とても重要な役割を演じている紙片があったと思いますが、それはこれでしたか。

☆ これです。

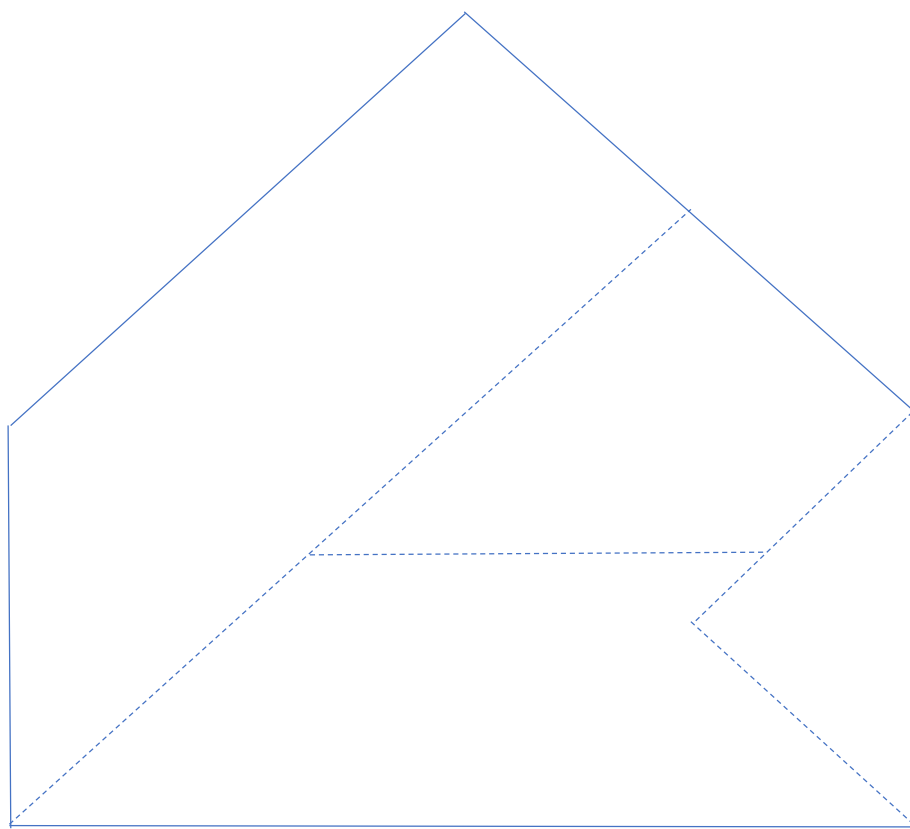
●そうですね。これは、とても使い方が難しい1枚でしたが、意外な働きをして、パズルを完成させる原動力になりました。クラスにいろいろな人がいて、この1枚のような人がいるかもしれません。でも、どんなに気の合わない人がいても、その人もクラスの一員であり、その人がいなければ、クラスとしては何か寂しいですよ。その人が重要な役割を果たすこともあります。どうぞ、自分と違う人を認め、理解しようと努力し、仲良くして、このクラスで良かったと別れを惜しむことができるようにして欲しいと思います。

#### 7 エクササイズの由来・出典・参考文献

- ・坂口順治 実践・訓練ゲーム 日本生産性本部
- ・藺田碩哉 みんなの協調ゲーム 鬨ベースボール・マガジン社
- ・諏訪茂樹 集団心理ゲーム入門 TBSブリタニカ
- ・昭和63年度東京都スクールカウンセラー（中級）派遣研修上智大学カウンセリング研究所での研修プログラムの1つ
- ・NOB芦ヶ原伸之 監修 HIKIMI PUZLE COLLECTION 製造元 パズランド匹見


# 私の気持ちを分かってよ!(4人用使用パズル)

紙片の切り方と基本パズル



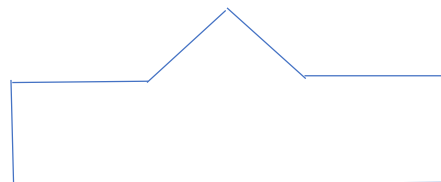
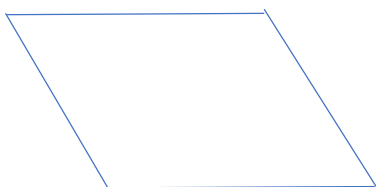
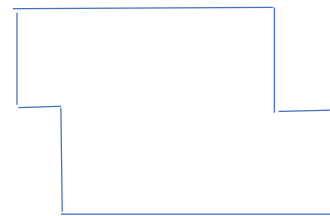
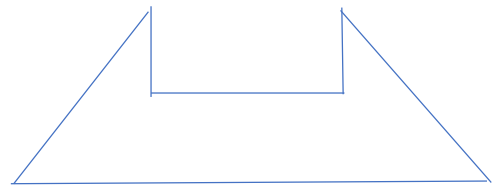
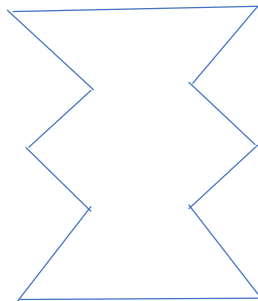
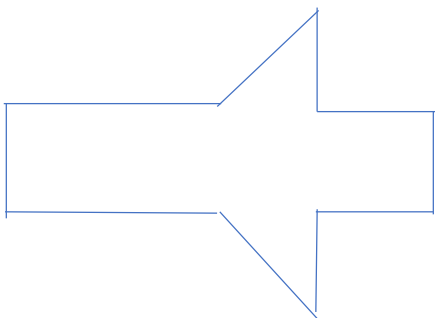
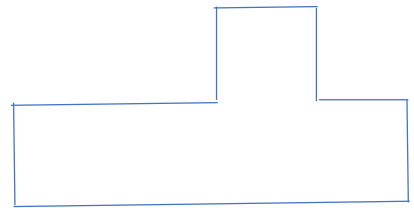
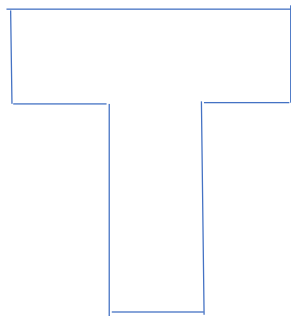
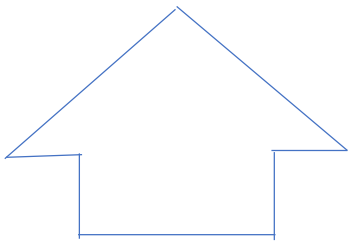
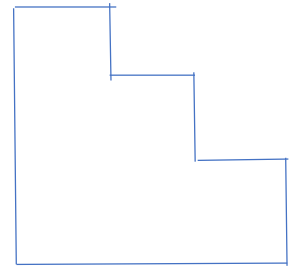
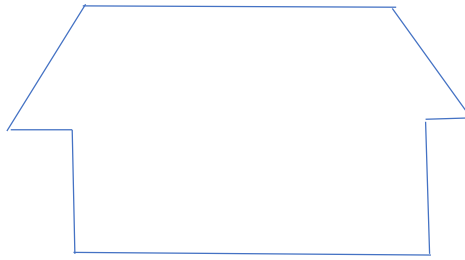
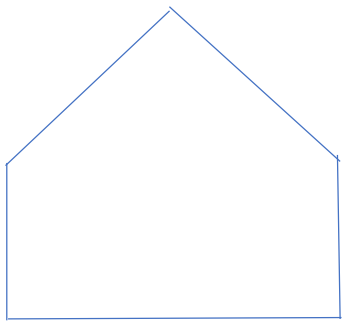
# 「私の気持ちを分かってよ!」 問題

入っている紙片



紙片の担当者 ( ) ( ) ( ) ( )

○ 入っている上記の4枚の紙片を全部使って、以下の12種類の形を作ってください。できたらその形の紙片の位置を区切る線を下の図形それぞれに入れてから次の形を作り始めてください。



振り返り用紙 (エクササイズを行った感想をお書きください。)

クラス

氏名

1 エクササイズ中にどんなことを考えていましたか。
2 他のメンバーのしていることをどのように思いながら見ていましたか。
3 どんなことを思いながら(考えながら)紙片を置いていましたか。
4 自分が紙片を置いた次に、他の人が紙片を置いたとき、どんな感じがしましたか。(印象に残ったことを書いてくだされば結構です。)
5 だまってやることをどう思いましたか。
6 パズルを完成するためのポイントは何だと思えますか。
7 終わったとき、何を感じましたか。例えば、グループのメンバーとの一体感がありましたか。グループの皆でやったという満足感がありますか。
8 今日のこのエクササイズをやって、気が付いたことや感想などをお書きください。